月蝕

夢野久作

青空文庫

★

鋼（はがね）のように澄みわたる大空のまん中で
月がすすり泣いている。
……けがらわしい地球の陰影（かげ）が
自分の顔にうつるとて……
それを大勢の人間から見られるとて……
……身ぶるいして嫌がっている。

★

……しかし……
逃れられぬ暗い運命は……
刻々に彼女に迫って来る。
大空のただ中に……

★

……はじまった……
月蝕が……

★

彼女はいつとなく死相をあらわして来た。
水々しい生白い頬……
……目に見えぬ髪毛を、長々と地平線まで引きはえた……
それが冷たく……美しく……透きとおる……
　コメカミのあたりから水気（すいき）が……ヒツソリとしたたる。

★

彼女はもう……
仕方がないとあきらめて

暗い……醜い運命の手に……
自分の美をまかせてしまうつもりらしい。

★

顋(あご)のあたりが
すこしばかり切り欠かれる。
……黒い血がムルムルと湧く。
……暗い腥(なまぐさ)いにおいが大空に流れ出す。
……それが一面に地平線まで拡がってゆく。
彼女を取巻く星の光がギラギラと冴えかえった。

★

彼女の瞼(まぶた)が一しきりふるえて
やがて力なく黝(くろ)ずんで来る。
鼻の横に黒い血の※(かさぶた)が盛り上る。

……深く斬込まれた刃(やいば)の蔭に
赤茶気た肉がヒクメク。

★

世界は暗くなった。
すべての生物は鉛のように重たく
針のように痛々しい心を
ジッと抱いて動かなくなった。

★

けれども暗い……鋼鉄よりもよく切れる円形の刃(やいば)は
彼女の青ざめた横頬を
なおもズンズンと斬り込んでゆく。
そこから溢れ出る暗い……腥いにおいにすべては溺れ込んでゆく。
……山も……海も……森も……家も……道路も……

……そこいらから見上げている人間たちも……

★

その中にただ一つ残る白い光……
彼女の額と鼻すじが
もうすこしで……
黒い刃(やいば)の蔭に蔽われそうになった。

★

空一面の夥(おびただ)しい星が
小さな声で囁(ささや)き合って
又ヒッソリと静まった。

★

陰惨な最後の時……
顔を蔽いつくす血の下に
観念して閉じていた白い瞼を
パッチリと彼女は見開いた。

★

案外に平気な顔で
下界の人々を流し眼に見まわした
ニッコリと笑った。

★

……ホホホホホホ……
これはお芝居なのよ。
……大空の影と光りの……。
だから妾(わたし)は痛くも苦しくも……

……何ともないのよ……
そうしてもうじきおしまいになるのよ。

★

……でも皆さんホントになすったでしょう。
……あたし名優でしょう……
オホホホホ……

★

ではサヨウナラ……
みなさんおやすみなさい。
……ホホホホホ……
ホホホホホ……

青空文庫情報

底本：「夢野久作全集3」ちくま文庫、筑摩書房
　　1992（平成4）年8月24日第1刷発行
底本の親本：「日本探偵小説全集　第十一篇　夢野久作集」改造社
　　1929（昭和4）年12月3日発行
入力：柴田卓治
校正：しず
2000年5月19日公開
2003年10月24日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

月蝕

夢野久作

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/